

難燃エフレックス

JIS C 3653 管路式の管
文部科学省 F・FEP 該当品

■特長

- JIS C 3653 附属書 1 の難燃性試験に合格
- 電気設備技術基準解釈第 125 条の自消性のある難燃性の管に相当

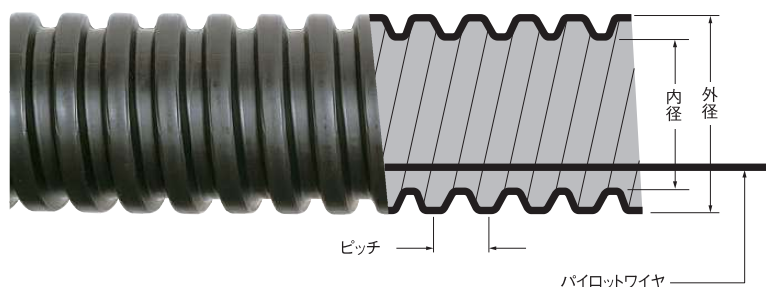
■用途

- 電気設備技術基準上、難燃性を要求される場所
- 屋内
- 露出部のケーブル防護
- 工事現場の仮設配管



■構造

構造は右図の通りです。なおパイロットワイヤの許容引張強度は約 490N{50kgf}です。



■NFP-□

標準寸法表

品 番	標準価格 (円/m)	外径 (約mm)	内径 (約mm)	ピッチ (約mm)	参考質量 (約kg/m)	把巻き標準条長 (m)	把巻き標準寸法 外径×幅(約m)
NFP-30	1,160	40	30	10	0.2	300	1.2×0.5
NFP-40	1,270	54	40	13	0.3	200	1.5×0.65
NFP-50	1,490	65	50	17	0.4	200	1.6×0.7
NFP-65	1,840	85	66	21	0.6	100	1.6×0.65
NFP-80	2,380	102	80	25	0.7	100	1.7×0.7
NFP-100	3,250	130	100	32	1.0	100	2.0×0.8
NFP-125	5,080	160	125	39	1.5	50	1.6×1.2
NFP-150	6,410	189	150	47	2.0	50	1.8×1.3
NFP-200	8,820	253	200	55	3.5	40	2.25×1.1

●お求めいただく場合の難燃エフレックスの呼び径は、中に収める電力ケーブルの仕上がり外径の約1.5倍、2条以上の場合は外接円径の約1.5倍の内径のものを選択してください。なお、ケーブル引き入れ時にプーリングアイなどの大きさも配慮してください。(通信ケーブルは仕上がり外径の約2倍、多条の場合は外接円径の約2倍の内径のものを選択してください。)

●乱尺のご注文も取り扱っておりますが、標準条長以上のものは輸送制限の関係上、ご要望にそえない場合があります。

●把巻き標準寸法は、都合により変更する場合があります。

⚠ 長期間ケーブルを引き入れない場合は、パイロットワイヤは腐食しますので、使用環境状況に合わせてプラスチック呼び線などに引き替えてください。ケーブル引き入れの際にはパイロットワイヤを引き込み用の呼び線に引き替えてください。

管内部に大量に水が浸入してくる現場での使用はお控えください。

他社製品と組み合わせて使用した場合は、弊社では保証しかねます。